

平成 22 年度愛知県の障害者雇用対策について

1 雇用機会の拡大

(1) 障害者就職面接会の開催（学卒（年 1 回）、一般（年 4 回））

○障害者学卒就職面接会

- ・開催日：平成 22 年 7 月 14 日、場 所：名古屋国際会議場
- ・企業数：89 社、学 生：83 人

（参考）平成 21 年度実施状況

企業数	学生	就職者数	就職率
108 社	63 人	15 人	23.8%

○障害者一般就職面接会（名古屋・尾張地区 2 回、三河地区 2 回）

- ・平成 22 年度第 1 回障害者就職面接会（名古屋・尾張地区、三河地区各 1 回）

開催日	場 所	参加予定事業所数	求職者数
9 月 3 日	刈谷市産業振興センターあいおいホール	46 社	約 250 人
9 月 27 日	愛知県体育館第 1 競技場	164 社	約 500 人

- ・平成 22 年度第 2 回障害者就職面接会
名古屋・尾張地区、三河地区各 1 回、2 月予定

（参考）平成 21 年度実施状況

企業数	障害者	就職者数	就職率
418 社	2,050 人	106 人	5.2%

(2) 障害者雇用企業見学事業（緊急雇用創出事業基金事業）【新規】

○委託内容

障害者雇用事業所の見学、法改正等の周知・啓発、障害者雇用のアドバイス等

○見学先事業所

障害者雇用を積極的に行っていると認められる 100 事業所を選定する。

○見学参加事業所

中小企業を中心に、一度も障害者を雇用したことのない事業主及び障害者雇用に不安を感じている事業所等 50 社。

○受託法人 愛知玉野情報システム株式会社

契約期間 平成 22 年 8 月から平成 23 年 2 月

(3) 「働く障害者応援カフェ」プロジェクト（ふるさと雇用再生特別基金事業）【新規】

○受託法人 特定非営利活動法人パンドラの会

契約期間 平成 22 年 6 月から平成 24 年 3 月

○店舗の概要

- ・店 舗 名 カフェ・レストランたか倉
- ・設置場所 愛知県刈谷市高倉町 1 丁目 205
- ・面 積 敷地面積：1,031㎡、客席面積：100㎡（厨房スペース除く）
- ・開 店 日 平成 22 年 7 月 30 日
- ・営業時間

	モーニングタイム 7:00～10:00	ランチ・カフェタイム 11:00～17:00	ディナータイム 18:00～22:00
7 月 30 日～			○
10 月 1 日～	○	○	○

* 7 月 30 日～9 月 30 日までは従業員の訓練（接客・調理等）を行いつつディナータイムの営業を行い、訓練終了後の 10 月 1 日から本格稼働する。

- ・従業者 接客4人（内障害者1人）、調理8人（内障害者6人）、事務2人（内障害者 1人）
- ・業務内容
 - ア 飲物、食事等の提供《主なメニュー》
三河産いろいろ野菜のバーニャカウダー、刈谷産モロヘイヤのすり流し、刈谷産獅子唐
三河湾^{すずき}鱸のSTOUBオープン蒸し焼、碧南産人参のフレッシュジュース 等
 - イ 店頭販売《主な製品》
豊川産完熟ミニトマトジュース100粒の雫、信州産リンゴ100%ジュース
ミニフルーツトマト・アイコ、愛知県産日本ミツバチの蜂蜜 等
 - ウ 授産製品等の展示・販売《主な授産製品等》
障害者公共職業訓練を行っている「なごや職業開拓校」のうどん
就労継続支援(A型)事業所「お菓子工房パンドラ」のケーキ、クッキー等
その他近隣授産施設等が製作したお菓子、小物類等

2 事業主への雇用のための啓発

(1) 障害者雇用促進トップセミナーの開催

- ・開催時期 12月から1月頃
- ・場 所 名古屋市内
- ・対 象 事業主、人事担当役員等
- ・内 容 障害者雇用の現状と対策、取組事例紹介等

(参考) 平成21年度実施状況

参加者数	内容
360人	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用の一層の推進に向けて ・事例発表((社福)親愛の里) 精神障がい者の就労を促進するために ・事例発表(トヨタループス㈱) トヨタループスの障がい者雇用について

(2) 雇用啓発資料作成配付

冊 子：「障害者の雇用のために」3,000部作成（21年度3,000部作成）
内 容：各種助成制度及び援助機関の案内、雇用優良事業所の事例紹介等
配布先：県内企業、県民生活プラザ、ハローワーク等

(3) 企業等への雇用要請（知事・労働局長連名）

- ・県内経済4団体（愛知県経営者協会、愛知県商工会議所連合会、愛知県中小企業団体中央会、愛知県商工会連合会）へ県の幹部が直接訪問し、障害者の雇用要請及び雇用維持の要請
- ・法定雇用率未達成企業に対して、雇用要請文の発送。（6月1日現在の障害者雇用状況発表時）11月実施予定（平成21年度 平成22年2月15日実施）

3 一般就労・職場定着の支援

(1) 障害者就業・生活支援センターの設置拡大

雇用、保健福祉、教育等の関係機関の連携拠点として、障害者の身近な地域で、就業面及び生活面の一体的な支援を行う「障害者就業・生活支援センター」を平成23年度を目途に全ての障害保健福祉圏域(11圏域)に1か所設置する計画。

○設置状況

平成 22 年 4 月 1 日現在 8 箇所（全国の設置数 271 箇所）

名 称	設置年月日	名 称	設置年月日
西三河北部障がい者就業・生活支援センター	H22 年 4 月 1 日	西三河障害者就業・生活支援センター	H19 年 4 月 2 日
尾張東部障害者就業・生活支援センター	H21 年 4 月 1 日	なごや障害者就業・生活支援センター	H17 年 4 月 1 日
尾張北部障害者就業・生活支援センター	H20 年 4 月 1 日	知多地域障害者就業・生活支援センター	H16 年 7 月 1 日
尾張西部障害者就業・生活支援センター	H20 年 4 月 1 日	豊橋障害者就業・生活支援センター	H14 年 5 月 7 日

（参考）平成 21 年度支援実績（7 か所分）

	身体	知的	精神	その他	合計	
					県	全国 (H20)
登録者数	231	838	458	105	1,632(233)	(226)
相談・支援件数	2,180	13,595	6,407	1,366	23,548(3,364)	(3,590)
職場実習等実施件数	19	153	72	4	248(35)	(39)
就職件数	23	143	69	6	241(34)	(30)
定着支援件数	41	871	168	24	1,104(157)	(434)

※（ ）内は、県及び全国の 1 センターあたりの実績

（2）障害者就労支援事業

○事業内容

- ・就労支援事業

就労支援者の派遣は、延べ 180 回以上。（1 人あたり、15 回を限度）

- ・就労支援マニュアル作成事業（作成部数：1,000 部以上）

就労支援事例として、50 事例程度

○進捗状況 9 月 1 日に就労支援者に対する事業説明会開催予定

○受託法人 社会福祉法人 AJU 自立の家

契約期間 平成 22 年 7 月から平成 23 年 3 月

（参考）実施状況

	H19	H20	H21
研修(受講者数) (人)	30	32	30
就労支援(就職活動・職場定着・職場実習)	延べ 178 回	延べ 266 回	延べ 201 回

（3）福祉施設補助指導員派遣事業（緊急雇用創出事業基金事業）

○事業内容

- ・派遣対象事業所

この事業の派遣先となる対象事業所は、県内にある就労移行支援事業所及び就労継続（A 型）事業所で、派遣希望のある事業所。

- ・補助指導員 失業中の者。

- ・補助指導員が行う支援内容

利用者が行う生産活動の補助、求職活動に関する支援の補助、施設運営管理の補助 等

- ・支援の期間は、原則 6 か月未満とするが、1 回に限り更新を認める。

○受託法人 株式会社ベルシステム 24 中部支店

契約期間 平成 22 年 4 月から平成 23 年 3 月

（参考）平成 21 年度補助指導員数 57 人

（4）愛知県障害者定着雇用奨励金

障害者を雇用した事業主に助成される国の「特定求職者雇用開発助成金」の支給終了後、引き続き雇用する中小企業主に対し支給。

- ・支給期間は、36ヶ月から国の「特定求職者雇用開発助成金」の支給期間を控除した期間
- ・重度障害者等 1人あたり月額 7,500円を最長1年6か月間(H22.12～:1年)
- ・それ以外の障害者 1人あたり月額 5,000円を最長2年間(H22.6～:1年6か月)

(参考) 平成21年度支給状況

対象事業主数	対象障害者数	内(中軽度者)	内(重度者)
737	916	(476)	(440)

4 障害者の職業訓練

①施設内訓練

22年度

愛知障害者 職業能力開発校 (障害者対象)	訓練科目	年間定員	入校者数	訓練期間
	システム設計科(H22年度まで)	20人	10人	2年(2年生のみ)
	情報システム科(新設)	20人	19人	1年
	OAビジネス科	30人	21人	
	CAD設計科(機械・建築コース)	各15人	25人	
	デザイン科(Web・DTPコース)	30人	22人	
	総合実務科(新設)※	15人	13人	
	合計	145人	110人	
春日台職業訓練校 (知的障害者対象)	機械科、木工科、陶磁器科、縫製科、紙器製造科 (1年、定員各20人、入校者数60人)			
岡崎高等技術専門学校 (発達障害者対象)	オフィスワーク科 (1年、定員5人、入校者数5人)			

※総合実務科(知的障害者対象)

物流サービス作業、屋内外管理作業、基礎学科、体力作り、もの作りなど
総合的な訓練を通じて職業規律を学び、作業習慣や社会性を身につける。

(参考) 21年度

訓練科目	年間定員	入校者数	訓練期間	
システム設計科	40人	18人	2年	
OAビジネス科	30人	30人		
CAD設計科(機械・建築コース)	各15人	14人	1年	
デザイン科(Web・DTPコース)	30人	28人		
生産実務	園芸科	10人		11人
	アパレル科	20人		7人
	彫型工芸科	10人		7人
合計	170人	115人		

②委託訓練

○障害者の態様に応じた多様な委託訓練(訓練期間1～3か月) (定員500人)

知識・技能習得訓練コース(民間教育訓練機関、社会福祉法人等)、実践能力習得訓練コース(企業等)、e-ラーニングコース(インターネットを利用)

○特別委託訓練(2科 定員25人)

(参考) 平成21年度委託訓練実績 450人

5 その他

- ① 障害者雇用企業の表彰
- ② 発達障害者就労支援事業
- ③ 県庁内の知的障害者インターンシップ事業
- ④ 障害者多数雇用企業等への物品等・役務の優先発注
- ⑤ 第3セクター方式による重度障害者多数雇用企業の設立運営
- ⑥ 愛知県障害者技能競技大会(アビリンピック)の開催